

一般社団法人日本腸内フローラ協会®「バイオジェニックス」含有成分

検出物質一覧表

	カテゴリー1	
	カテゴリー2	
No.	物質名	機能性(HMT)
1	シスチン	たんぱく質の立体構造に重要
2	アスパラギン酸	興奮性の神経伝達物質
3	グリシン	gabaに次ぐ抑制性神経伝達物質
4	ヒスチジン	子供には必須。関節炎に効く
5	プロリン	コラーゲンの構成物質
6	アラニン	リンパ球の再生と免疫には重要なアミノ酸
7	トリプトファン	セロトニンの前駆体、血小板凝固因子、神経ホルモン
8	リシン	必須アミノ酸、骨粗鬆症、第2次成長に必要
9	セリン	スフィンゴ脂質や葉酸の先駆体
10	バリン	必須アミノ酸、肝臓によい
11	フェニルアラニン	必須アミノ酸、チロシンやカテコラミンの先駆体、鎮痛剤
12	スレオニン	必須アミノ酸、胸腺の免疫賦活作用
13	イソロイシン	抗精神病薬の可能性
14	ロイシン	インシュリンの開放を促す
15	チロシン	必須アミノ酸、脳内でドーパミン、ノルエピネフィン、エピネフィンになる。ホルモンやメラニンの前駆体
16	グルタミン酸	必須アミノ酸ではないが、細胞の代謝でさまざまな役割、脳内では興奮性の神経伝達物質
17	メチオニン	必須アミノ酸、メチル化に必要
18	アルギニン	必須アミノ酸、細胞の分化、アンモニアの除去、免疫機能

検出物質一覧表

	カテゴリー1	
	カテゴリー2	
	物質名	記述
1	オルニチン	プトレスシンの原料
2	L-ピペコリン酸	腸内細菌がリシンを代謝するとできる物質
3	2-アミノ酪酸	オフタルミン酸の先駆体
4	ガンマ-アミノ酪酸	抑制系神経伝達物質
5	6-アミノヘキサン酸	抗線維溶解薬。出血をとめる
6	L-2,4-ジアミノ酪酸	ピリミジン類の代謝物
7	ベータアラニン	カルノシンの分解物、パントテン酸の原料

8	5-ヒドロキシリシン	コラーゲンの構成物質
9	ホモアルギニン	
10	5-アミノ吉草酸	
11	L-カルニチン	脂肪の代謝
12	3-メチルヒスチジン	
13	ベタイン	高カリウム、ホモシステイン症の治療に使われる
14	ホモセリン	メチオニン、トレオニン、イソロイシンの生合成原料
15	スタキドリン(プロリンベタイン)	腎臓中で浸透圧を調整する
16	ホモシトルリン	尿素回路が異常の時に大量に代謝される。
17	グアニジノ酪酸(γ-グアニジノ酪酸)	アルギナーゼが欠損している人に多い
18	N-アセチルチロシンエチル	チロシンの前駆体
19	N-アセチル-L-ロイシン	めまいの防止薬
20	L-シトルリン(シトルリン)	血液の流れをスムーズにする
21	サッカロピン	リシンの分解物。
22	N-アセチルオルニチン	アセチルオルニチン回路中の物質
23	メチオニンスルホキシド	メチオニンの酸化物
24	アスパラギン	神経系に必要な物質
25	グルタミン	消化器の膜を保護する、過敏性腸症候群の低減
26	チロキシン	甲状腺ホルモン剤
27	アルギノコハク酸	フマル酸の前駆体

検出物質一覧表

	カテゴリー1	
	カテゴリー2	
	物質名	記述
1	チオプロリン	
2	O-アセチル-L-セリン	システインの前駆体
3	N-カルバモイル-L-アスパラギン酸	ピリミジンの生合成の原料
4	N-アセチル-L-アスパラギン酸	神経細胞のマーカー
5	O-スクシニル-L-ホモセリン	
6	2-アゼチジンカルボン酸	
7	N-6メチルリシン	リシンのメチル化物
8	NG,NG'-ジメチル-L-アルギニン	NO2生成の抑制
9	5-ヒドロキシ-L-トリプトファン	神経伝達物質セロトニンの先駆体
10	NG,NG'-ジメチル-L-アルギニン	NO2生成の抑制
11	L-テアニン	リラックス効果
12	N6-トリメチルリシン	カルニチンの前駆体、脂肪酸酸化
13	N-アセチルグルタミン酸	カルバモイルリン酸の合成酵素
14	N-アセチル-β-アラニン	
15	2-メチルセリン	
16	N-アセチル-L-ヒスチジン	
17	ヒドロキシ-L-プロリン	コラーゲンの構成物質
18	Nα,Nα'-ジメチル-L-ヒスチジン	
19	5-アミノレブリン酸	紫外線との相互作用で顔や頭皮のケラチン成長を促す、ガンの検診薬
20	ベタインアルデヒド	セリン、グリシン、トレオニンの代謝物

21	N ω -メチルアルギニン	
22	N6-アセチルリシン	リシンのアセチル化物
23	カルボキシメチルリシン	
24	ピログルタミン酸	脳の血液循環の改善
25	3-カルボキシプロピルトリメチルアンモニウム	カルニチンの前駆体
26	O-アセチルホモセリン(L-ホモセリンアセタート)	

検出物質一覧表

	カテゴリー1	記述
	カテゴリー2	
	物質名	
1	D-アラニル-D-アラニン	抗菌性が検討されている
2	グルタチオン	抗酸化剤、ラジカル捕捉
3	グルタミルグリシン	
4	グルタミン酸と2-アミノ酪酸のペプチド	
5	S-D-ラクチルグルタチオン	ピルビン酸の代謝経路の1つ
6	グルタチオンジスルフィド	ロイコトリエンの合成、メチルグリコサルの解毒
7	グリシンとロイシンのジペプチド	
8	オフタルミック酸	酸化ストレスのバイオマーカー
9	グリシンとアスパラギン酸のジペプチド	
10	スレオニンとアスパラギン酸のペプチド	
11	アルギニンとグルタミン酸のジペプチド	
12	β アラニンとリジンのジペプチド(β -アラニル-L-リシン)	
13	シスタチオニン	ホモシステインとセリンのジペプチド
14	グルタミンのジペプチド	
15	カルノシン	ベータアラニンとヒスチジンのペプチド。抗酸化作用がある

検出物質一覧表

	カテゴリー1	記述
	カテゴリー2	
	物質名	
1	シクロアルテノール	植物の作るステロイド
2	アンドロスタン-3,17-ジオール	ホルモンの代謝物
3	シトステロール	がん予防の可能性
4	カンパステロール	コレステロールを下げる、抗炎症剤
5	コール酸(コラリン)	胆汁酸のひとつ
6	グリコケノデオキシコール酸	胆汁酸のひとつ
7	グリコデソキシコール酸	胆汁酸とグリシンの化合物

検出物質一覧表

	カテゴリー1	記述
	カテゴリー2	
	物質名	
1	炭素骨格17の二重結合2の長鎖脂肪酸	

2	炭素骨格15の二重結合1の長鎖脂肪酸	
3	炭素骨格14の二重結合1の長鎖脂肪酸	
4	リシノール酸	鎮痛剤や抗炎症剤
5	炭素骨格19の二重結合1の長鎖脂肪酸	
6	グルタコン酸	リシン、ヒドロキシリシン、トリプトファンの代謝が遺伝的にできない人にたまる物質
7	パルミトレイン酸	脂肪酸の生合成
8	シトラコン酸	フマル酸の生成の抑制
9	リノレン酸	オメガ3脂肪酸、必須脂肪酸やけどの治療薬
10	イコサジエン酸	血栓症
11	リノール酸	プロスタグランジンの生物合成、局所的な抗炎症作用、チロシナーゼ活性阻害
12	炭素骨格19の二重結合2の長鎖脂肪酸	
13	炭素骨格17の二重結合1の長鎖脂肪酸	
14	11-cis-エイコセン酸	赤血球に存在
15	オレイン酸	クリームやローション等の化粧品の原料
16	エルカ酸	
17	炭素骨格14の二重結合3の長鎖脂肪酸	
18	リノールエライジン酸メチル	

検出物質一覧表

	カテゴリー1	記述
	カテゴリー2	
	物質名	
1	炭素骨格12の長鎖脂肪酸	
2	パルミチン酸	脂肪酸の生合成
3	ヘプタデカン酸	
4	ステアリン酸	LDLを下げる。
5	ヘネイコ酸	人乳に含まれる
6	トリコ酸	髪の毛成長刺激
7	ミリスチン酸	細胞膜の表面に存在
8	エイコサン酸	光沢剤
9	炭素骨格24の脂肪酸	
10	炭素骨格25の有機酸	
11	炭素骨格26の有機酸	
12	炭素骨格22の脂肪酸	
13	トリラウリン	トリグリセリド
14	炭素骨格19の脂肪酸	
15	ペンタデカン酸	脂肪摂取のマーカー
16	ラウリン酸	
17	ヘキサン酸	食品の添加物
18	オクタン酸	人乳に含まれる。抗菌活性

検出物質一覧表

カテゴリー1

	カテゴリー2	
	物質名	記述
1	リノレイルエタノールアミド	アラキドノイルエタノールアミドのアミドヒロラーゼの阻害剤
2	オレオイルエタノールアミン	
3	ステアロイルエタノールアミド	
4	パルミトイルエタノールアミド	抗炎症剤
5	パルミチルカルニチン	脂肪酸の代謝

検出物質一覧表

	カテゴリー1	
	カテゴリー2	
	物質名	記述
1	ビオカニンA	植物エストロゲン。「ペルオキシソーム増殖因子活性化受容体 γ (ガンマ)」と和訳されることもあり、インスリン抵抗性改善薬の標的分子でもある。
2	レスペラトロール	抗がん剤、抗炎症剤、血糖値をさげる、長生き
3	クリソエリオール	ルテオリンの前駆体
4	クプレスフラボン	
5	ルテオリン	抗酸化剤、抗がん剤
6	グリシチン	大豆イソフラボンの1つ
7	ダイゼイン	エコールの前駆体、抗酸化作用
8	ナリンゲニン	抗酸化剤、DNAの修復
9	ケンフェロール	長寿の促進剤、抗酸化剤、抗炎症剤
10	ダチセチン	ツルグミに含まれる。抗菌
11	リクイリチゲニン	イソフラボンのひとつ。抗腫瘍などが検討されている
12	ナリンゲニン7-ラムノグルコシド	配糖体、抗炎症剤、抗酸化剤
13	ホルモノネチン	エストロゲンと似た作用
14	サポナリン	
15	ダルベルギン	
16	ルチン	強い抗酸化剤、抗腫瘍形成
17	5,7-ジメトキシフラボン	男性ホルモンの化合物
18	サイコサポニンA	肝臓でのタンパク合成
19	シアニジン3-ルチノシド	配糖体、心血管疾患の可能性を下げる、肥満予防
20	ネオエリオシトリン	
21	エリオジクチオール	痰を取る
22	プルニン(ナリンゲニン7-O- β -D-グルコシド)	配糖体、抗炎症剤、抗酸化剤
23	ミリシトリン	ミリシトリンの配糖体
24	バイカリン	バイカリンの配糖体、抗炎症剤、リポキシゲナーゼの阻害剤
25	グルコルテオリン	ルテオインの配糖体
26	ペオニジン3-グルコシド	アントシアニンの生合成
27	プエラリン	ダイゼインの配糖体
28	ピテキシン(アピゲニン-8-グルコシド)	
29	アピゲニン-7-グルコシド	Cyp2C9の拮抗剤

30	オノン	ホルモノネチンの配糖体
31	イソオリエンチン(ホモオリエンチン)	配糖体

検出物質一覧表

	カテゴリー1	記述
	カテゴリー2	
	物質名	
1	アセチルコリン	神経伝達物質
2	コリン	アセチルコリンの原料

検出物質一覧表

	カテゴリー1	記述
	カテゴリー2	
	物質名	
1	スフィンガニン	スフィンゴ脂質の代謝
2	N-アシルスフィンゴシン、セラミド	細胞膜を作る物質
3	フィトスフィンゴシン	スフィンゴ脂質の代謝
4	スフィンゴミエリン	シグナル伝達物質
5	スフィンゲニン(スフィンゴシン)	スフィンゴ脂質の代謝

検出物質一覧表

	カテゴリー1	記述
	カテゴリー2	
	物質名	
1	ステアロイルグリセロ-3-ホスホコリン	
2	パルミトイル-グリセロ-3-ホスホコリン	
3	グリセロホスホコリン	コリンの貯蔵、腎臓中で浸透圧の調整
4	1-ヘキサデシル-2-アセチル-グリセロ-3-ホスホコリン	
5	1-パルミチオイル-グリセロ-3-ホスホエタノールアミン	植物の延命剤
6	1-オレオイル-グリセロ-3-ホスホコリン	
7	1-ミリストイル-グリセロ-3-ホスホエタノールアミン	
8	レシチン	欠乏すると動脈硬化、糖尿病、悪玉コレステロールの沈着の要因
9	1, 2-ジパルミトイル-グリセロ-3-ホスホエタノールアミン	細胞表面の重要な物質
10	1,2ジパルミチトイル-グリセロ-3-ホスホグリセロール	ミトコンドリアの膜の成分
11	ホスホリルコリン(コリンホスファート)	

検出物質一覧表

	カテゴリー1	記述
	カテゴリー2	
	物質名	
1	ガラクトサミン(コンドロサミン)	
2	マンノサミン	
3	アセチルグルコサミン	キチンの単位構成物質、自己免疫疾患の治療に提案されている。
4	グルコサミン	関節炎に使われる

検出物質一覧表

	カテゴリー1	記述
	カテゴリー2	
	物質名	
1	D-グルクロン酸	糖類の代謝物
2	D-グルコサミン酸	
3	エチルグルクロニド	エタノールの代謝物

検出物質一覧表

	カテゴリー1	記述
	カテゴリー2	
	物質名	
1	D-グルコース1-リン酸	
2	グルコース6-りん酸	
3	フルクトース6-りん酸	
4	スクロース6-りん酸	
5	セドヘプツロース7-リン酸	

検出物質一覧表

	カテゴリー1	記述
	カテゴリー2	
	物質名	
1	ミオイノシトール2りん酸	
2	ミオイノシトール1りん酸 または ミオイノシトール3りん酸	ホスファチジルイノシトールシグナル伝達経路
3	イノシトール6りん酸(フィチン酸)	リン酸の貯蔵

検出物質一覧表

	カテゴリー1	記述
	カテゴリー2	
	物質名	
1	エレウスロシドE	エゾウコギに含まれる抗アレルギー症
2	ラポンチシン(ラポンチン)	アルツハイマーの予防薬

3	シリギン(エレウテロシド B)	抗ストレス薬
---	-----------------	--------

検出物質一覧表

	カテゴリー1	記述
	カテゴリー2	
	物質名	
1	コハク酸	
2	グルタル酸	
3	クエン酸	クエン酸回路、香料など
4	グルカル酸	グルコースの酸化で得られる
5	マロン酸	TCAサイクルの1つ
6	シス-アコニット酸	TCA回路の1つでクエン酸の脱水物
7	酪酸	大腸がんの抑制の可能性
8	イソ吉草酸(3-メチル酪酸)	バレリアンに含まれる抗痙攣薬
9	ペラルゴン酸	加齢臭のひとつ
10	フマル酸	コハク酸の酸化より得られる物質
11	2-オキソグルタル酸	アンモニアと反応してグルタミン酸
12	トランス-アコニット酸	ライ症候群と酸性尿に多く含まれる物質

検出物質一覧表

	カテゴリー1	記述
	カテゴリー2	
	物質名	
1	ジガラクトツロン酸	ウロン酸のひとつ
2	乳酸	
3	2-ヒドロキシ吉草酸	酸性尿に含まれる物質
4	(R)-2-ヒドロキシ-4-メチル吉草酸	メープルシロップ尿症に関連
5	2-ヒドロキシ酪酸	肝臓が解毒をしているときに放出される物質
6	2-ヒドロキシグルタル酸	酪酸の代謝
7	ホモバニリン酸	ドーパミンの代謝物
8	D-グリセリン酸	脂質、リン酸化の基本物質
9	3-ヒドロキシテトラデカン酸	
10	L-リンゴ酸	TCA回路のひとつ
11	グリコール酸	皮膚への浸透性がよい
12	シキミ酸	かつてタミフルの原料だった。
13	シトラマル酸	りんご酸の阻害剤
14	メバロン酸	ステロイド類合成の前駆体

検出物質一覧表

	カテゴリー1
	カテゴリー2

	物質名	記述
15	3-ヒドロキシ-3-メチルグルタル酸	脂血症治療薬
16	酒石酸	抗酸化剤
14	イソクエン酸	クエン酸回路、果実の熟成の度合い
18	キナ酸	シキミ酸の誘導体、タミフルの原料
19	L-トレオン酸	糖化したたんぱく質かアスコルビン酸の分解物
20	D-ガラクトuron酸	ペクチンの主成分
21	プロスタグランジンB2	セロトニン作動性シナプス
22	3-ヒドロキシ酪酸	血中グルコース濃度が少ない時に脳のエネルギー源
23	ガラクトアル酸(粘液酸)	発泡剤
24	グルコン酸	食品添加物やキレート剤

検出物質一覧表

	カテゴリー1	記述
	カテゴリー2	
	物質名	
1	ピルビン酸	様々な有機物の代謝中間物質
2	3-メチル-2-オキソブタン酸(ケトイソ吉草酸)	バリンの代謝物

検出物質一覧表

	カテゴリー1	記述
	カテゴリー2	
	物質名	
1	2-ブテン酸	はず油の主成分
2	5-メトキシインドール酢酸	
3	アルファ-リポ酸	活性酸素を捕まえる
4	テレフタル酸	
5	フロレチン酸	チロシンの代謝物
6	アビエチン酸	ジテルペノイドの生合成、防虫剤
7	3-ヒドロキシ安息香酸	安息香酸の分解物
8	グリセロリン酸	
9	バニリン酸	カフェインの代謝副産物
10	ゲムフィブロジル	脂肪量を下げる。
11	ホスホグリセリン酸(3-ホスホ-D-グリセリン酸)	カルビン経路の中間体
12	安息香酸	静菌作用
13	ジエチルトルアミド	
14	シリンガアルデヒド	昆虫フェロモンのひとつ
15	シリング酸	アントシアニンの腸内細菌代謝物
16	p-クマル酸	ニトロソアミン生成の抑制

検出物質一覧表

	カテゴリー1	記述
	カテゴリー2	
	物質名	
1	N8-アセチルスペルミジン	細胞の成長と分化に必要
2	チラミン	アドレナリンの様な役割を果たす
3	N-アセチルプトレシン	アルギニンの代謝物
4	1-フェニルエチルアミン	
5	スペルミン	植物の成長を促す、神経細胞の窒素酸化物を減らす
6	スペルミジン	植物の成長を促す
7	プトレシン	細胞分化に必要
8	カタベリン	プトレスシンと同様の作用
9	2-フェニルエチルアミン	神経伝達物質のフェニルエタノールアミンの原料
10	トリメチルアミン-N-オキシド	浸透圧の調整
11	トリメチルアミン	魚の分解物
12	L-ノルアドレナリン	
13	シクロヘキシルアミン	気管支拡張剤・人工甘味料(シクラメート)の原料
14	O-アセチルカルニチン	脂肪酸化の時に人のミトコンドリアでアセチル補酵素Aへの移行を促す。神経保護
15	1-アミノ-2-プロパノール	医薬品原料
16	エタノールアミン	レシチンの原料、CO2の吸収剤
17	尿素	たんぱく質の最終代謝物
18	グリセロール α -モノアミン	
19	イソブチルアミン(バラミン)	
20	トリエタノールアミン	化粧品原料(中和剤、光沢剤)

検出物質一覧表

	カテゴリー1	記述
	カテゴリー2	
	物質名	
1	ウラシル	様々な酵素を作るのに必要。糖類の移送を援助している
2	ウリジンニリン酸	
3	7-メチルグアニン	DNAのメチル化物
4	シチジン-5'-リン酸(シチジル酸)	
5	ヒポキサンチン	アデニンの脱アミノ化生成物
6	アデニン	
7	ウリジル5'-リン酸(ウリジル酸)	記憶力改善が示唆されている

8	グアニン	DNAやRNAによくある核酸
9	グアノシン5'リン酸(グアニル酸)	
10	アデノシン5'リン酸(アデニル酸)	
11	シトシン	
12	環状アデニル酸(アデノシン3',5'-環状リン酸)	たんぱく質にリン酸を付加する役割
13	ウリジン	ガラクトースの解糖に働く
14	ウリジンニリン酸グルコース又はウリジンニリン酸ガラクトース	炭水化物の代謝に必要
15	5'-メチルチオアデノシン	遺伝子の配列、増殖、分化、アポトーシスに関与
16	シチジン	ヌクレオチドの合成、シチジン3リン酸の合成に組み入れられる。
17	グアノシン	神経保護物質や神経修飾物質
18	アデノシン	エネルギー移動に重要。その他血管拡張や神経伝達物質
19	アデノシンニリン酸	
20	グアノシンニリン酸	
21	キサンチン	穏和な気管支拡張剤

検出物質一覧表

	カテゴリー1	記述
	カテゴリー2	
	物質名	
1	ビオチン	血糖値の安定、脂肪やアミノ酸の代謝TCA回路
2	ピリドキシン	ビタミンB6。NaとKのバランスを取っている。
3	ジヒドロタキステロール	ビタミンDの類似体
4	酢酸トコフェロール	ビタミンEの代替版
5	α トコフェノール	食品添加物、抗酸化剤
6	チアミン	かっけの治療。細胞間でのグルコースの代謝に重要な役割
7	パントテン酸	補酵素Aの合成に不可欠
8	ニコチン酸(ナイアシン)	エネルギーの生産、DNAの修復
9	ピリドキサミン	ビタミンB6の誘導體
10	ニコチンアミド(ナイアシンアミン)	ペラグラの予防、関節炎
11	リボフラビン	エネルギー産出、脂肪代謝
12	チアミンリン酸	ビタミンB1誘導體

検出物質一覧表

	カテゴリー1	記述
	カテゴリー2	
	物質名	
1	5-オキソ2-テトラヒドロフラン酸	
2	イマザキン	
3	イミダゾール乳酸	ヒスチジンの代謝物
4	パパペリン	鎮痙剤

5	トリゴネリン	ナイアシンの代謝物で虫菌を防ぐ
6	インドール-3-カルボキシアルデヒド	細胞の延命
7	ロベリン	呼吸興奮薬
8	ルミクローム	ビタミンB2の光分解物
9	イミダゾール酢酸	ヒスチジンの代謝物

検出物質一覧表

	カテゴリー1	記述
	カテゴリー2	
	物質名	
1	ピリジン	
2	3, 5-ジヒドロキシ-4-ヒドロキシアセトフェノン	
3	アセトアセトアミド(3-オキソブタンアミド)	
4	エクトイン	皮膚を紫外線や乾燥から守る
5	1-メチル-2-ピロリドン	
6	ポドフィロトキシン(ポドフィリン酸ラクトン)	抗腫瘍作用
7	4-ピリドキシン酸	ビタミンB6の代謝物
8	4-メチルウンベリフェロン(ヒメクロモン)	抗癌薬
9	ベンジルアデニン	植物ホルモン